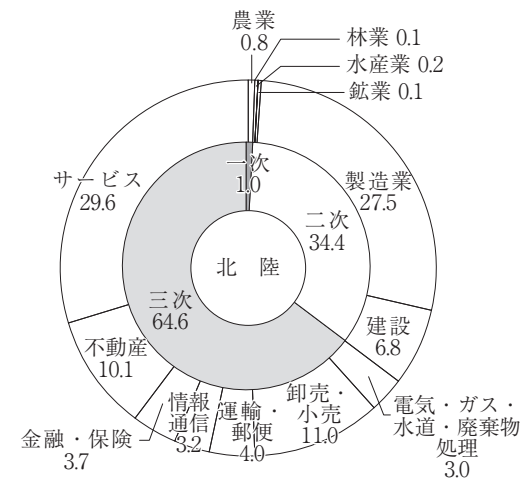


IV. 北 陸 財 務 局

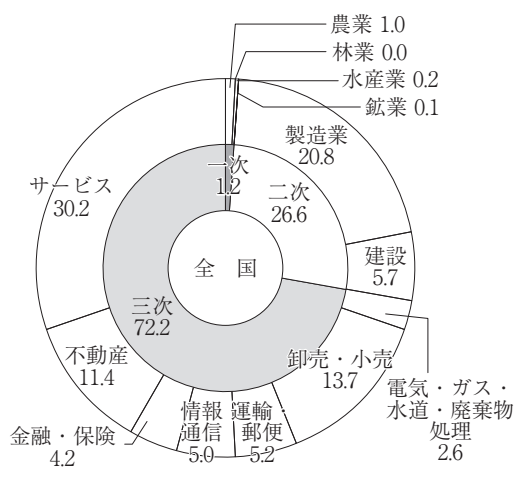
1. 北陸地方の経済構造

北陸地方の全国県民所得シェアは2.3%。経済構造は第2次産業のウェイトが全国に比べて高いことが特徴。産業別構造では、輸送用機械のウェイトは低いものの、電子部品・デバイス、化学、生産用機械、金属製品のウェイトが高いことが特徴となっている。主な地場産業としては、合繊織物（福井県、石川県）、眼鏡枠（福井県鯖江市ほか）、配置家庭業（富山市）、漆器（石川県加賀市ほか）などがある。

(1) 経済構造



資料：内閣府「平成28年度県民経済計算」



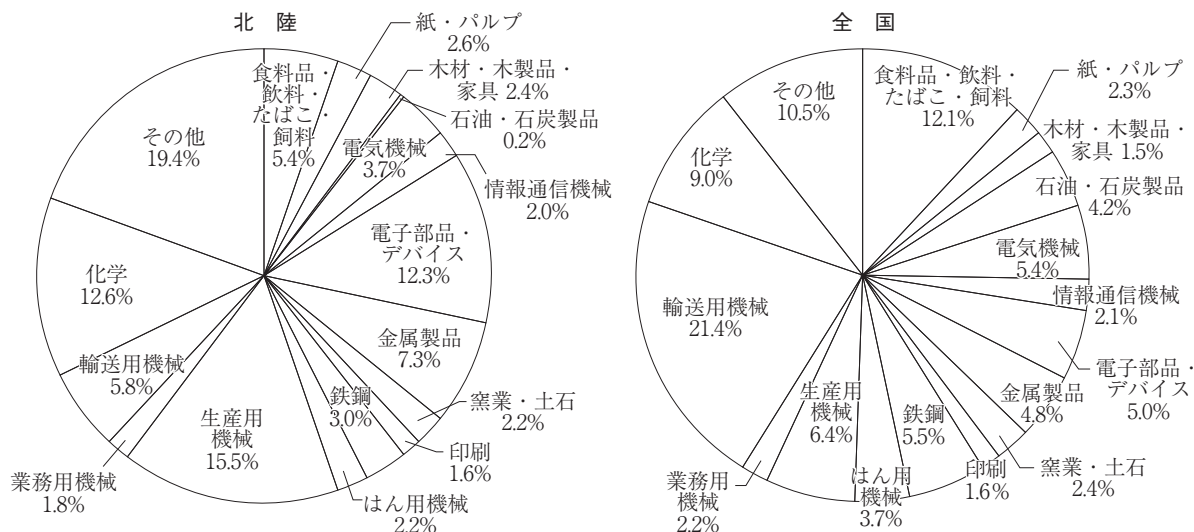
資料：内閣府「国民経済計算年報（平成30暦年）」

(2) 県民所得の各局別ウェイト

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.4	6.1	43.8	2.3	12.4	15.0	5.2	2.6	3.4	4.9	0.8

資料：内閣府「平成28年度県民経済計算」

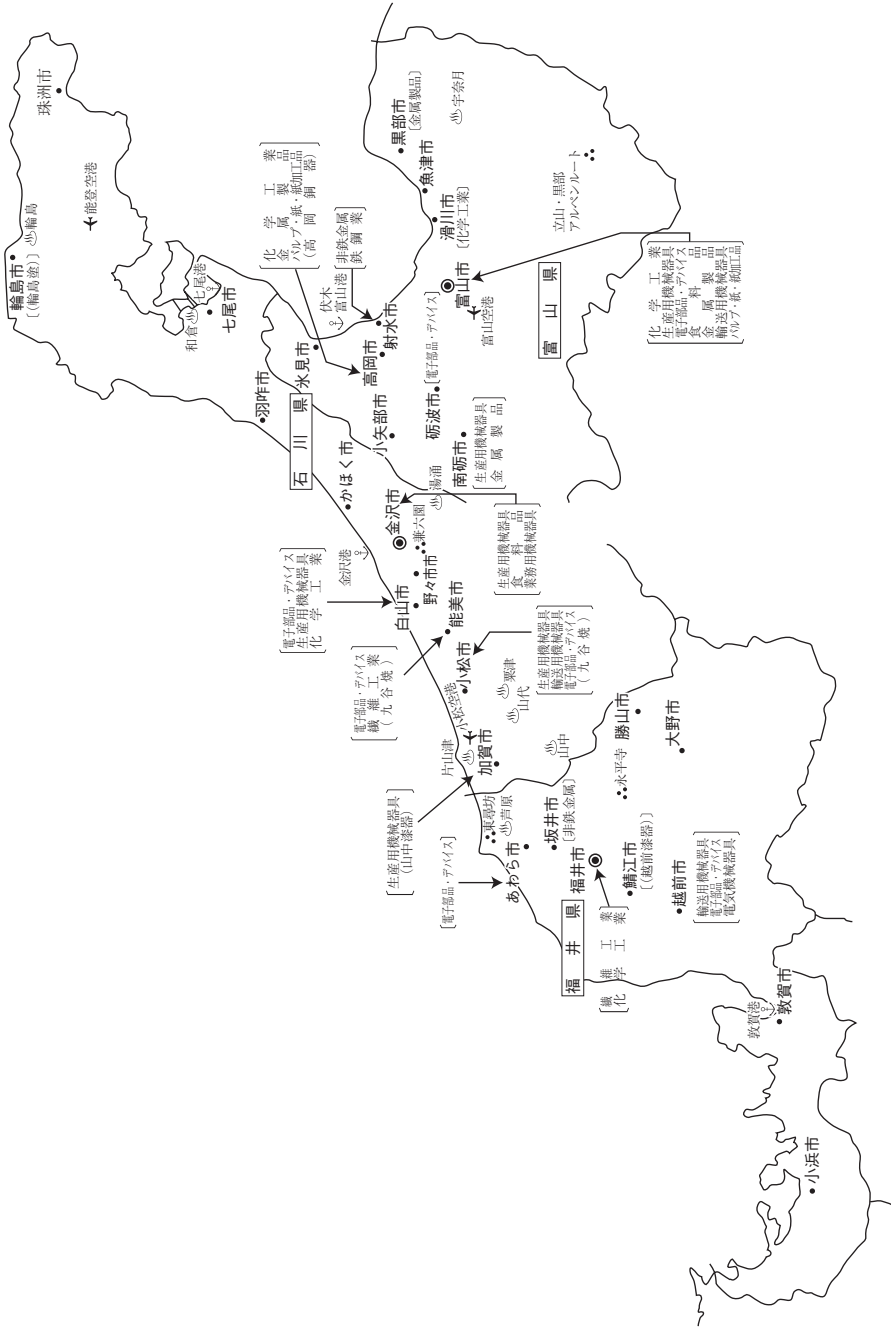
(3) 産業別構造



資料：経済産業省「平成30年工業統計調査」

(注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

2. 管内の主要産業分布図



3. 特色ある経済指標

北陸財務局管内の主な工業製品として、合繊織物、眼鏡枠、漆器などの全国シェアが高いほか、経済産業大臣の指定を受けている「伝統的工芸品」も数多くあり、全国的に著名なものも少なくない。
 また、石川県を中心に温泉地を多くかかえており、観光業は管内における主要産業の1つとなっている。